

水道料金の統一と不公平の是正を

質問

1㎡当たりの県の受水費は約68円、佐織地区の自己水源は15円と4.5倍の差がある。原水費を低くするには、自己水源を活用しながら県の契約水量の引き下げが必要だ。

また、水量や口径による料金の累進性を強め、家庭用単価を低く抑えては。

上水道課長

自己水源を止めた場合、県の受水費は4千万円から5千万円上がる。

多く水を使っている人には多く払ってもらおう考えで、口径別料金も今後検討したい。

質問

八開地区の料金体系は、10㎡の料金比較では間違いなく全国一。基本料金を10㎡にした場合の影響額は1千万円弱。経費節減の努力をすれば吸収できる金額だ。八開の料金を佐織の料金に統合を。市民参加の水道料金問題検

上下水道部長

自己水源は、今後も継続的に日常の維持管理を行っている。能力アップを図れるかは、今年の検査で確認しないとわからない。

上下水道部長

討委員会を立ち上げ、早急に料金統一と不公平な料金体系の是正を。

佐織地区の料金に置き換えて試算すると、約2千200万円の減となる。現在も経費節減

統合庁舎の建設に市民の声反映を

質問

設計業者が決定した。今後、どのようなやり方で市民の声を取り入れ、設計業者と協議していくのか。

質問

に努めているので吸収は無理だ。検討委員会は現在のところ考えていない。

市長は、県水100%にしてから料金統一を行うと度々表明している。なぜ県水100%と料

総務部長

23年度に基本設計、年度末にパブリックコメントを実施し、反映できるものは反映していく。24年度に工事発注に

市長

金統一の問題をリンクさせるのか。

県水100%に佐織を持っていく。それ以後料金統一を考えている。当然この後南部水道との統一も考えていく。

向け、実施設計を行う。それ以外の市民の声の反映の手法は、今後詰める。

質問

永和出張所の存続を求める5千105人の署名は大変重い。永和出張所は、距離的な利便性から見て必要だ。3庁舎2出張所の活用方法は今後どのように調整されるのか。

総務部長

3庁舎は、取り壊し、一部取り壊しも含めて検討、八開庁舎は他の公用の利用を検討している。市江、永和出張所は、コミュニティセンター、公民館を継続し、出張所部分だけ取り壊す考えはない。



永井千年 議員

